

## 近松ナウとは

尼崎市では、本市にゆかりの深い江戸時代の劇作家「近松門左衛門」を文化振興のシンボルとして、「近松のまち・あまがさき」を目指した文化、教育、産業、環境整備など幅広いまちづくりに取り組んでいます。これらの取り組みの一つとして、近松を現代によみがえらせる「近松ナウ事業」を展開させ、尼崎市ゆかりの人物の功績を市民のみならずともシビックプライドの醸成に取り組んでいます。

「近松ナウ事業」は、近松をテーマとしたさまざまな催しをトータルでPRし、より多くの皆さんに鑑賞、ご参加いただく取り組みで、今年で36回を迎えます。

## 近松門左衛門

本名、杉森信盛。1653(承応2)年に越前国福井藩の家に生まれ、京都へ移住後に人形浄瑠璃の脚本の執筆を始めます。1683(天和3)年に上演した『世継曾我』が評判となり、劇作家として近松の名が世に知られるようになり、1703(元禄16)年に上演した『曾根崎心中』は近松が手掛けた最初の世話物として大流行しました。1706(宝永3)年に大坂へ移住した後も、『冥途の飛脚』(1711、正徳元年)、『国性爺合戦』(1715、正徳5年)、『心中天網島』(1720、享保5年)など次々と話題作を上演しました。

『女殺油地獄』の上演から3年後の1724(享保9)年に亡くなるまで近松は精力的に執筆活動に取り組み、遺された名作の数々は300年近くたった今でもなお高く評価され、演じ継がれています。

### 【お問い合わせ】

(公財)尼崎市文化振興財団

〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通2-7-16 TEL.06-6487-0910

主催／(公財)尼崎市文化振興財団 共催／尼崎市

<https://www.archaic.or.jp/>

※掲載内容については、主催者等の都合により変更となる場合がございます。  
詳細については、各主催者にお問い合わせ下さい。



2021 ▶ 2022

人形浄瑠璃文楽「冥途の飛脚」  
協力：人形浄瑠璃文楽座  
撮影：河原久雄

# 近松のまち、あまがさき

近松門左衛門と尼崎とのかかわりは、近松が大坂へ移住した頃までさかのぼります。近松は、大坂の舟問屋・尼崎屋吉右衛門宅に滞在しながら、船頭や行商人、旅人たちから全国各地の話を取材して作品を執筆したと伝えられています。

その舟問屋が、尼崎市久々知にある広済寺を再興した住職の実家であったことから、近松は広済寺の再興にも尽力し、1716(享保元)年には近松の母親の法要を広済寺で行うなど、近松と広済寺との深い縁が育まれていきました。広済寺に眠る近松の墓は、今なお演劇関係者の訪問が絶えず、近年になってからは近松記念館の開館やモニュメントが設置されるなど、尼崎市全体で近松の貢献を称えています。

## 近松の里

JR尼崎駅より北へ約2キロメートルにある広済寺、近松の墓、近松記念館、近松公園周辺を「近松の里」と名づけ、歴史と文化がふれあう魅力あるゾーンとして整備をしています。

## 1 近松公園

近松門左衛門の墓所(広済寺)に隣接した回遊式日本庭園風の公園です。公園内には、近松門左衛門のブロンズ像があり、数多くの名作を残した近松門左衛門を偲ぶことができます。また、せせらぎや池を中心に園内を散歩でき、春先からは満開の梅林や桜が楽しめるため、お花見の人でにぎわいます。

- ◆所在地/兵庫県尼崎市久々知1-4
- ◆料金/無料 ◆駐車場/無し



## 2 近松記念館

1975(昭和50)年に開設、2008(平成20)年にリニューアルしました。資料室では、近松の過去帳、愛用の文机、手紙など近松ゆかりの資料約100点を展示しています。

- ◆所在地/尼崎市久々知1-4-38
- ◆開館時間/10:00~16:00
- ◆休館日/水曜日、第2日曜日  
(8/13~16、12/29~1/7)
- ◆料金/大人:200円 学生:150円  
子ども:100円 団体割引あり
- ◆問い合わせ/TEL.06-6491-7555



## 3 広済寺

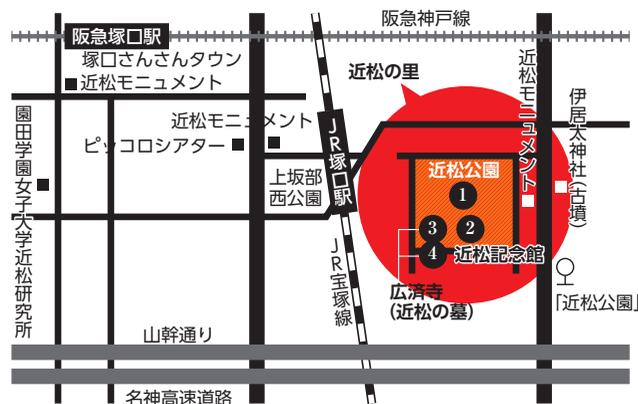
日蓮宗の寺院で、957(天徳元)年に創建され、1714(正徳4)年に日昌上人によって再興されました。近松門左衛門の墓があることから、近松寺とも呼ばれ親しまれています。

- ◆所在地/尼崎市久々知1-4-38
- ◆拝観時間/7:00~18:00
- ◆問い合わせ/TEL.06-6491-0815



## 4 近松門左衛門の墓

広済寺の境内にあり、高さ約48cmほどの緑泥片岩の自然石で表に近松と妻の戒名が、裏には没年月日が彫られています。1966(昭和41)年、国の史跡に指定されています。



## 近松の里へのアクセス

【バス】 いずれも停留所は阪神バス(尼崎市内線)「近松公園」下車すぐ  
JR尼崎駅から 北口より阪神バス(尼崎市内線)①「阪急園田」行き、  
②「阪急塚口」行き、または「阪急園田」行き乗車  
阪急塚口駅から 南口より阪神バス(尼崎市内線)②「阪神杭瀬」行き乗車  
阪急園田駅から 南口より阪神バス(尼崎市内線)①「阪神尼崎」行き乗車  
阪神尼崎駅から 北口より阪神バス(尼崎市内線)①「阪急園田」行き、  
②「阪急園田」行き乗車  
【徒歩】 JR塚口駅から 東口より約15分

令和3年

9月

## 尼崎・近松杯グラウンド・ゴルフ交歓大会

**日時** 令和3年9月21日(火)9:00～

**会場** ベイコム陸上競技場  
・JR「尼崎」駅より西へ徒歩15分

**主催** 尼崎グラウンド・ゴルフ協会

**協賛** 尼崎信用金庫、ハシスポーツ、JAバンク兵庫、  
羽立工業株式会社

**後援** 日本G・G協会、兵庫県G・G協会、尼崎市教育委員会、  
尼崎市体育協会

**参加料** 2,000円

**お問い合わせ** 浜辺義孝 TEL.06-6492-7865

平成4年尼崎グラウンド・ゴルフ協会が誕生致しました。生涯スポーツとして大人から子供さんまで年齢や性別関係なく楽しく健康づくりが出来ます。きずなと輪の精神で地域の皆様と共に大切に育て活動及び交流が出来ましたら幸いです。



令和3年

10月

## 大近松298年祭 墓前祭

**日時** 令和3年10月24日(日)午前11時～正午

**会場** 広済寺  
・バス 阪神バス(尼崎市内線)「近松公園」  
下車西へ200メートル  
・徒歩 JR塚口駅東口より約15分

**入場** 関係者のみ

**主催** 近松祭協賛事業実行委員会(広済寺・近松記念館  
(公財)尼崎市文化振興財団・尼崎市)

**お問い合わせ** 尼崎市文化振興財団  
TEL.06-6487-0910

大近松祭は尼崎ゆかりの劇作家、近松門左衛門の遺徳を偲び、その偉業をたたえて、昭和11年から行われている行事。今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、広済寺で墓前祭のみ行う。



3

令和3年

10月

## 国立文楽劇場 錦秋文楽公演

**第1部** 「蘆屋道満大内鑑 保名物狂の段／  
葛の葉子別れの段／蘭菊の乱れ」

**第2部** 「ひらかな盛衰記 大津宿屋の段／  
笹引の段／松右衛門内の段／逆櫓の段」

**第3部** 「団子売」「ひらかな盛衰記 辻法印の段／  
神崎揚屋の段」

**日時** 令和3年

10月30日(土)～11月21日(日)(除10日)

第1部／11:00開演 第2部／14:00開演

第3部／18:00開演

**会場** 国立文楽劇場

・大阪メトロ・近鉄

「日本橋」駅7番出口より東へ徒歩1分

**主催** 独立行政法人 日本芸術文化振興会

**入場料** 各部 一等席5,500円 二等席3,500円

**お問い合わせ** 国立劇場チケットセンター  
TEL.0570-07-9900



第1部 蘆屋道満大内鑑



第2部 ひらかな盛衰記

4

令和3年  
11月

## ななの絵本「近松作品朗読演劇」 京本脚本「女殺油地獄」・「夕霧太夫」朗読演劇

**日時** 令和3年11月14日(日)13:30~15:30

**会場** イサオビル 2階

・大阪メトロ四つ橋線「四ツ橋」駅2番出口より  
徒歩5分

**主催** NPO法人ななの絵本

**入場料** 無料

**お問い合わせ** イサオビル TEL.06-6538-3830  
NPO法人ななの絵本  
nananoehon@gmail.com

東洋のシェイクスピアと称される近松門左衛門の作品を京本氏の脚本で「女殺油地獄」・「夕霧太夫」の朗読演劇をお楽しみください。



令和3年  
11月

## 第12回尼崎近松賞地域交流将棋大会 ～三世代の文化交流～

**日時** 令和3年11月28日(日)10:00~

**会場** 尼崎市中小企業センター1階

・阪神「尼崎」駅より北東へ徒歩5分

**主催** 尼崎将棋普及実行委員会

**協賛** (一財)尼信地域振興財団

**後援** 兵庫県、尼崎市、尼崎市教育委員会

**入場料** 一般2,000円 幼児~高校生・女性1,500円

**お問い合わせ** 藤内 武 TEL.090-8829-5646

日本古来の伝統文化である将棋で「三世代の文化交流」を行い心を通わせ、ご家族、仲間の絆を大切にしていただきたいです。初心者から経験者の方まで楽しむもよし、真剣に指すのもよし、たくさんのご参加をお待ちしております。



5

令和3年  
12月

## 史跡巡り 南塚口から上坂部

**日時** 令和3年12月12日(日)午前9:00~11:30

**会場** 阪急塚口駅南改札口 近松文学碑前

**主催** 尼崎史跡オリエンテーリングの会

**協賛** 尼崎市レクリエーション協会

**入場料** 150円(保険料・資料代)

**お問い合わせ** 田中 實 TEL.06-6421-9375

阪急塚口駅南改札口に集合、近松の文学碑を見学、設置当時の担当者から「近松の文学碑」(モニュメント)事業等の説明を聴き、ピッコロシアター、上坂部西公園などを歩きます。



令和4年  
1月

## 国立文楽劇場 初春文楽公演

**日時** 令和4年1月3日(月)~26日(水)(除14日)

開演時間:未定

**会場** 国立文楽劇場

・大阪メトロ・近鉄「日本橋」駅7番出口より東へ  
徒歩1分

**主催** 独立行政法人 日本芸術文化振興会

**入場料** 開演時間・料金については劇場にお問い合わせください

**お問い合わせ** 国立文楽劇場  
TEL.06-6212-5782(代表)  
国立劇場チケットセンター  
TEL.0570-07-9900

幟はためく国立文楽劇場の正面には門松が飾られ、道行く人に初春の訪れを告げています。場内はにらみ鯛や鏡餅、餅花など色鮮やかな初春の装いで華やかなお正月の雰囲気のなか文楽をお楽しみいただけます。



6

令和4年  
2月

## 近松門左衛門・世話物語り 「曾根崎心中」

**日時** 令和4年2月13日(日) 14:00開演

**会場** あましんアルカイックホール・オクト  
・阪神「尼崎」駅より北東へ徒歩5分

**主催** (公財)尼崎市文化振興財団

**入場料** 指定席 3,500円 ※未就学児入場不可

**お問い合わせ** (公財)尼崎市文化振興財団  
TEL.06-6487-0910

相愛の若い男女、お初と徳兵衛が命がけて恋を  
全うした心中物語

**【出演】**三島ゆり子 他



三島ゆり子



令和3年2月14日  
近松門左衛門・世話物語り「異途の飛脚～梅川忠兵衛」公演

7

令和4年  
3月

## 尼崎文楽公演

**【昼の部】**「一谷嫩軍記」 熊谷桜の段 熊谷陣屋の段

**【夜の部】** 近松門左衛門＝作 野澤松之輔＝脚色・作曲  
「曾根崎心中」 生玉社前の段 天満屋の段  
澤村龍之介＝振付 天神森の段

**日時** 令和4年3月9日(水)

昼の部14:00開演 夜の部18:00開演

**会場** あましんアルカイックホール・オクト  
・阪神「尼崎」駅より北東へ徒歩5分

**主催** (公財)尼崎市文化振興財団

**入場料** 指定席各部 3,500円 ※未就学児入場不可

**お問い合わせ** (公財)尼崎市文化振興財団  
TEL.06-6487-0910



昼の部 一谷嫩軍記 写真 青木信二



昼の部 一谷嫩軍記 写真 青木信二  
夜の部 曾根崎心中 写真 青木信二

8

令和4年  
3月

## 尼崎郷土史研究会 歴史散歩 南塚口から久々知 文学碑を訪ねて

**日時** 令和4年3月10日(木) 13:30~15:30

**会場** 阪急「塚口」駅 南改札口

**主催** 尼崎郷土史研究会

**入場料** 会員無料 非会員300円

**お問い合わせ** 永野昭一 TEL.06-6429-6654

阪急塚口駅そばの  
近松文学碑の見学  
を皮切りに、近松公  
園まで散策。その  
間、道標や建造物な  
どの説明を聴きな  
がら散策します。



## 近松賞

尼崎市では、近松の功績を顕彰するとともに、次代の演劇界を担う優れた劇作家を世に紹介し、新たな演劇作品の発掘、劇作家の育成を目的として、近松賞(正式名、近松門左衛門賞)を2000(平成12)年に創設し、翌年度から隔年で実施しています。

過去の受賞作品の冊子を販売していますので、詳しくは尼崎市文化振興財団 近松賞係までお問合せください。



## 講座 & 企画展

### 近松作品の読書会と講義

**日時** 毎月2回 第1・3月曜日 13:00~14:30

**会場** 尼崎市立立花北生涯学習プラザ  
・阪急「塚口」駅より北西へ徒歩10分

**主催** 近松を読む会

**受講料** 月1,000円

**お問い合わせ** 田島司郎 TEL.06-6482-8786



近松作品を読む同好の士の集まりです。講座では出席者が一人ずつ音読し、先生が解説していきます。6月から「百合若大臣野守鏡」に取り組んでいます。コロナ禍の中でも毎回20名程の参加があります。入会はいつでも可、お待ちしております。

### 上方浮世絵館企画展

近松作品の歌舞伎芝居の浮世絵など多数展示

**日時** 通年開催しています。3か月に一度企画展示が替わります。

**11:00~18:00(入館は17:30まで)**

月曜休館(ただし、月曜日が祝祭日にあたる場合翌日休館)

※現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、  
営業時間を11:00~17:00(入館は16:30まで)に変更しております。  
詳しくは下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

**会場** 上方浮世絵館

・大阪メトロ「なんば」駅なんばウォーク  
B16番出口より北へ約80m

**主催** 上方浮世絵館

**入場料** 一般500円 小・中学生300円

**お問い合わせ** 上方浮世絵館 TEL.06-6211-0303

かつて、道頓堀は芝居小屋が集まり、歌舞伎・浄瑠璃等が興行され、まさにプロデュエイの様でした。当時の大坂の香りと日本独自の文化を上方浮世絵を通して感じていただけるよう3か月に一度テーマを変え、常時展示しています。

